

# 久重naturalチーム

## 魅力あふれる 久重の山野草



### 細川公子先生と歩く「秋の七草観察会」

これまでも山野草に触れ、親しんできた子どもたちにとって、久重地域の山野草を見慣れていたのですが、この日から新たな視点が変わりました。

9月3日。秋晴れの残暑の残る日。これまで何度も久重地域の草花を観察に来られていた、土佐植物研究会の細川公子先生から久重 natural チームに「久重の植物の魅力を感じてもらいたい。いっしょにフィールドワークしませんか」とお声がけいただき、久重 natural チームの子どもたちが企画し地域のみなさんにご案内しました。(今回はチラシ配布が遅くなりました。)

久重で見られる秋の七草の仲間たちを紹介します。クズ、オミナエシ、ヒヨドリバナ(フジバカマの仲間)、サワヒヨドリ(フジバカマの仲間)、キキョウ、カワラナデシコ、スキとヤマハギ(ハギの仲間)。

秋の七草は鑑賞して秋を感じることができる植物と言

われます。ほかにも秋を代表する草花をたくさん紹介していただき、どんな場所(山ぎわ、田んぼのあぜ道、ジメジメした場所、日当たりのよい草地)にどんな植物が生息しているかを、歩いて肌で感じることができました。

また、ルーペを持って、じっくり花の中や葉の裏側を観察してみると普段何気なく見ていた植物の生命力を感じます。写真のピント合わせに時間を取る子どもの姿も見られました。

「久重にはたくさんの希少な植物が残されていて、ここに住む人々がお米を作り人の生活によって動植物がすみやすい環境となっている。高知県では久重にしか残っていない植物もあるので久重を大切にしてください。よその土地に住む人にとって久重は本当に魅力がいっぱいの里山ですよ。」と久重のねうちをはなしてくれました。

次回は2月11日(祝)13~15時「タンポポ調査の予備調査」です。おたのしみに！



クズ

オミナエシ

ヒヨドリバナ

ヤマハギ

マルバマンネングサ

### 久重の有用植物 希少植物



※久重の里山は、野草の宝庫です。有用植物や希少植物を紹介していきます。(提供:橋詰辰男)

#### 第1回 スペリヒコ (有用植物)

畑の雑草として知られる身近な野草でありながら、独特のぬめりと酸味がある強壮食品で、栄養価も高いともいわれている。花期は夏から初秋

### エースワン・エーマックスのレシート集めに協力しましょう！

久重保育園保護者会ではエースワン・エーマックスの54,000円分のレシート1口を500円に換金し、そのお金を子ども達の為に役立てています。遠足の費用・卒園児へのプレゼントなど大変助かっているとのことです。レシート募集はオールシーズン。ぜひ、最寄りのオレンジポストや保育園のポストに投函して協力しましょう！

●レシートの日付が2022年1月から現在で、レシート下部にバーコードがあるもの

【編集後記】…○朝晩冷え出して、子供に布団をかけるけどすぐ蹴飛ばされ、朝方子供の咳で目覚める今日この頃。皆さまも身体にお気をつけください！(などみはよれ)○里山を包む金木犀のにおいが好きです。西内石油さんや永野自動車さん付近が最高にいい香り…待ち遠しいです(ひろっちゃん)○7人の広報委員のうち4人は子育て真最中の広報ガールズ。ニュース、ポスターなど深夜に及ぶ作業も明るくパワフル、めげない行動で連携協の屋台骨を支えています(リン)○第3回久重豊穰祭いよいよ始動。先人の願いを受け継ぎ久重銭太鼓の継承に思いを乗せたい(スノー)

## 豊穰祭で 久重銭太鼓 を 踊りませんか！

入定から伝わる久重銭太鼓を久重豊穰祭でお披露目するようになって3回目となります。久しぶりの久重銭太鼓に体が覚えているという子どもたち。思い出せるか？不安な大人のチャレンジです。初めての方もぜひご参加ください。

計3回の練習日程はこちら👉

- 講師…坂本順子さん
- 日時…10/15(日)、10/29(日)、11/3(祝)
- 時間…19時~20時半
- 場所…久重小学校 体育館
- 持ち物…水筒、タオルなど



小さいお子さんも大人の方も女性も男性も、地域内外から多くの方のお越しをお待ちしております。連絡先…090-4978-5248(武林)

### 豊かな里山 次代へつなげ！

- 【主な記事】
- 1面・11月5日 豊穰祭開催
    - ・松岡敏恵さん
  - 2,3面・市長との意見交換会
  - 4面・「秋の七草観察会」
    - ・久重の有用植物
    - ・久重銭太鼓の練習

# 久重地域連携協議会 ニュース

9月1日久重人口		
	世帯	人口
全体	503	1046
	(-1)	(-1)
久礼野	143	311
重倉	360	735
( )内は前月との比較		

—第52号—  
 2023.09.25 発行  
 発行責任者：林照男  
 編集：広報委員会  
 高知市重倉1596-134  
 電話：090-4501-3190

ホームページは“久重連携”で検索ください



9月17日敬老の日の前日公民館の百歳体操に現れた松岡さん。1923年2月生まれですが、昭和生まれの後輩たちと一緒に百歳体操。しっかり足もあがり、周りのみんなを励ましてくれました。

敬老の日の前日  
 いっまでも  
 お元気で

百歳過ぎても、  
 わかちんこぼしー！

—緑ヶ丘団地 松岡敏恵さん

## 第3回久重豊穰祭開催

# 11/5



4年ぶりの久重豊穰祭を再開します！  
 9月11日実行委員会を立ち上げ運営体制や概要を話し合い、第3回久重豊穰祭を11月5日(日)11時~15時、久重小体育館で開催することを決めました。  
 体育館舞台での出演者、体育館内での作品出展者、体育館内外での農産物や食べ物出展者の募集も始めます。詳細はニュースに挟み込んだチラシをご覧ください。  
 地元の餅ごめで作る人気の餅投げも前回より数を増やします。稲穂もたわわに収穫もまじかです。



7月28日（金）、高知市役所にて『高知市長と中山間地域代表者との意見交換会』が開催されました。行川、七ツ淵、久重、蓮台など旧高知市の中山間地域の代表者による年に1回の意見交換会で、今年で10年目になります（鏡、土佐山地区は除く）。

これまで地域の要望・課題を直接市長や市の幹部に伝えることができる場として、また実際に多くの改善が図られてきている実績から、連携協議会としては地域課題解決のための最も重要な場の一つとして位置づけ取り組んできました。

今回久重地域からは林、永野幸、二川、橋詰辰、武林、土居高、土居健の7名が出席し、提出していた14項目の意見要望の回答を受け、積極的に意見交換を行いました。

9月6日役員会を行い、回答内容についての分析と今後の対応について話し合いを行いましたので報告します。

※以下 回答は文書でされたものを記載しているが、市長自身が直接回答したものは<市長>として記載

## 1 Youth（わかもの）に対する支援

久重地域では小学生から大学生までを構成メンバーとする久重 youth が設立され活動しており、その活動に地域も期待しているが行政としての支援を要望する。

【回答】「まちづくりファンド」の活用を。今後若者の活動を応援する取り組みを研究。<市長>ファンドは6コースありアドバイスもしているの活用してもらいたい。

【評価・対応】既存の制度の紹介に終わり、新しい取り組みも“研究”にとどまっている。今後は例えば公園づくりなど個別の事例で支援を要望していく。

## 2 安全安心な飲料水の確保

①水道施設の市への移管や上水道の久重地域への延伸を含め高知市はどう考えているのか。  
②補助制度の改善を県に働きかけるとともに、県補助の対象外については市の独自措置を検討すること。

【回答】①施設支援を継続。地コミ、上下水道局をはじめとする庁内関係部局間での調整を図りながら地域での円滑な管理運営の取り組みを検討。

②補制制度については、補助率の引き上げや対象の拡大について県に働きかける。

県の対象とならない事業についてどこまで支援が可能か内部で検討したい。

<市長>施設管理については県市共同。県の補助対象から外れた場合市で調整しながら支援していく（個別の相談）。上水道の久重地区への延伸については、かつて全世帯につないでもらえるかの調査をしたが反応はよくない。今はかなりの経費が掛かるのでできないと上下水道局は言っている。

【評価・対応】給水区域外住民に対する市の役割、責任を求めたがそれはあきらかにせず上下水道局の考え方を述べるにとどめた。県の対象外となるものへの支援についてはこれまでに前向きな回答。

今後は、久重地域への延伸の方向を基本に要望していくこととし、まず壁となっていること（経費、利用見込みなど）を明らかにさせつつ市長部局の支援を求めていく。

補助制度改善については、100万円以下の改修や市の補助率の引き上げなど市単独補助の可能性を「久重地域飲料水問題意見交換会」で協議しながら個別事例を挙げて求めていく。



岡崎高知市長

# 久重地域の意見・要望を市政に！

## — 第10回市長との意見交換会開催される



### 3 レッドゾーン解消に向けた防災工事

緑ヶ丘団地公民館はレッドゾーン指定により避難場所として不適当とされたが、防災工事によりレッドゾーン解消を図ってほしい。

【回答】公民館背面だけでなく民有地も含めた広い範囲を対象にすれば、県の「急傾斜地崩壊対策事業」の導入は可能。今後事業導入に向け順を追って説明していく。

【評価・対応】公民館の避難所機能を回復する回答であり評価し、行政の行動に協力する。

### 4 県道高知本山線改良工事に伴う修景施設の設置

その後県の対応などに変化はないか。

【回答】県からの情報提供はなかったが地域の声として直接県への問い合わせをしたほうが詳細情報を知ることができる。

【評価・対応】近いうちに連携協役員と県土木事務所との話し合いの場を求めていく。

### 5 中山間住民への移動支援

高齢者から「車に乗れんようになったらここでは暮らせん」という不安の声があがるほど移動手段の確保は久重地域の重要課題。

- 1 この現状をどう考えるか。
- 2 公共交通政策以外の独自の施策が必要ではないか。
- 3 そのための主管部所を設置すべきではないか。

【回答】デマンドタクシーの運行を地域と話し合っ決めてきており久重地域の移動手段は一定確保できていると考えている。中山間地域の移動手段も含めて今年度交通戦略課を設置して市全体の公共交通の在り方を検討している。

<市長>本日「高知市地域公共交通の在り方検討会」から報告もらったが、自家用有償運送という提案があった。高知市はタクシー運送があり民業圧迫などの課題がある。

【評価と対応】中山間地域の移動手段確保には公共交通政策だけではカバーできず、福祉の視点を導入する必要があることを主張してきたが、あくまで交通戦略課にこだわっている。自家用有償運送は「市民と市民の支え合い」という観点から出されているものであるが、公共交通の領域ではできなくても福祉の領域では高知市訪問型B事業で一部実施されており地域として関心を持っている。

今後は路線バス・デマンドなど公共交通だけでなく福祉的視点を入れた移動手段確保の方策を連携協としてもう少し整理したうえで意見要望をしていくこととする。

### 6 日・祝日の路線バス及びデマンドタクシー

デマンドタクシー導入後の効果はどうか。中継ポイントを中秦泉寺から江ノ口変電所前まで延伸できないか。

【回答】デマンドタクシーの運行については地域と協議の上実施している。利用は他の地域と比較して低いので「乗って残そう公共交通」の考えのもと利用してもらいたい。

【評価・対応】運行後の問題について提起しているのにそれについての回答がないので、改めて問題点を整理して要望化する。

### 7 土佐山診療所でのコロナワクチン接種

土佐山診療所でのワクチン接種者枠の拡大

【回答】新たな対象者を40人受け入れる。希望調査をするので協力をしてもらいたい。

【評価・対応】意見・要望に応える回答であり、希望者調査に協力。

### 8 福祉の視点でデジタルの取り組み支援を

①デジタルが持つ福祉的效果を生かして地域でも取り組むよう働きかけるべき。②また、地域の取り組みには行政の支援を。

【回答】R6年度は「地域福祉活動推進計画」の改定年度で今後の「地域」について様々な検討をする。地域におけるDXについても検討する。地域の要望があればスマホ教室などを開催していきたい。地域での取り組みは連携協議会の補助金を活用してもらいたい。

【評価と対応】福祉分野で検討を進めていくことは評価できるが支援策は特に目を引くものはない。今後は、福祉施策に反映させる行動（計画策定会議への傍聴やパブリックコメントなど）に取り組む。

### 9 遠距離通学補助制度

バス利用履歴の提出窓口を駐車場代のいらないうところ、また手数料がかからない方法の検討。

【回答】無料で駐車できる一宮窓口での利用履歴発行は可能。利用履歴の発行が民間企業のサービスの一環として提供されているものであり手数料の発生はやむを得ない。

【評価・対応】無料の駐車場がある窓口を確保できたことを評価。手数料については、公的負担を求めるとどうか連携協内部での再検討が必要と思われる。

### 10 老朽橋、避難場所、避難路の整備

①重倉川に架かる老朽橋補強工事の今年度の予定はどうか。②重倉公民館横の水路改修を望む。③重倉から薮野北町に抜ける「あぞの坂」の復旧。

【回答】①老朽橋の補強工事は渇水期（11月頃）に発注を予定している。②水路改修については、大雨時に現地調査を行い改修の是非について検討。今年雑草等の撤去作業を行う。③あぞの坂は安全な通行の確保ができないため通行止めになっている。復旧工事は利用者が限定的、多額の工事費用、境界が一部不明瞭などの理由で目途が立っていない状況。

【評価・対応】あぞの坂以外はおおむね評価できる。あぞの坂復旧については内部的に再度検討。

### 11 国土調査の実施

津波災害が想定される海岸線沿いの地域から優先的に実施されているが、中山間地域も土砂災害の危険性があり、両地域並行して実施できないか。

【回答】長期津波浸水想定区域を優先的に実施しているが、「第7次十か年計画」(R2～)の中に旧高知市の中山間地域での調査の実施を計画しており、2地域での実施の可能性について県と協議を進めている。

【評価・対応】実施時期の具体性に乏しいのももう少し目途を明らかにさせる。

### 12 一宮639号線の改良

一宮639号線（県道高知本山線清風霊園付近～高知自動車道薮野橋桁下付近）の蓋掛け構造などの改良工事の実施

【回答】部分的に道路側溝へ蓋を設置し道路の有効幅員を最大限確保することにより待避所的な役目を持つ区間を選定し事業に必要な予算の確保に努める。

【評価・対応】予算確保への努力をするとの回答であり、現時点では評価できるので、今後は予算確保の結果を明らかにさせていく。

### 13 一宮2号線の早期完成

予算の増額による早期完成を要望。今年度事業の予算、工事時期、工事内容を問う。

【回答】今年度は予算500万円で15mを整備。着工は9月。増額要求には回答なし。

【評価と対応】早期完成の要望には応えきれないの引き続き増額要求を継続。

### 14 通学路の改善

一宮2号線の路側帯、センターラインの改修及びグリーンベルトの設置など通学路の改善を要望する。

【回答】今後学校と危険個所を確認し通学路点検を実施する予定だと教育委員会から聞いている。通学路安全プログラムの位置づけがされれば手順通りとりくみをすすめる。

【評価・対応】実施の回答であり、現時点では評価できる。危険個所の確認から通学路安全プログラムへの位置づけなど教育委員会の作業を見守る。